



公益社団法人 日本ホッケー協会

第45回 全国高等学校選抜ホッケー大会

開催日時 3 月 29 日 (土) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 曇り

【全試合結果】 < Aコート >

女子 準決勝 9:30	伊吹高校	1	$\begin{pmatrix} 1 & - 2 \\ 0 & - 2 \end{pmatrix}$	4	沼宮内高校
女子 準決勝 11:20	石動高校	1	$\begin{pmatrix} 1 & - 1 \\ 0 & - 2 \end{pmatrix}$	3	今市高校
男子 準決勝 13:10	天理高校	2	$\begin{pmatrix} 0 & - 1 \\ 2 & - 2 \end{pmatrix}$	3	丹生高校
男子 準決勝 15:00	沼宮内高校	2	$\begin{pmatrix} 0 & - 2 \\ 2 & - 1 \end{pmatrix}$	3	横田高校

【各試合の結果・詳細】

Aコート 女子 準決勝

$$\text{伊吹高校 } 1 \begin{pmatrix} 1 & - 2 \\ 0 & - 2 \end{pmatrix} 4 \text{ 沼宮内高校}$$

<得点>

伊吹 : 19分#2中川
沼宮内 : 2分43分56分#10元村、16分#9瀬川

<戦評>

伊吹のセンターパスにより試合が開始。立ち上がり2分、沼宮内はカウンターから相手陣内に攻め込み、#10元村がヒットシュートを決め先制点を挙げる。その後は互いに攻防が続く。16分、沼宮内はPCを取得し、#9瀬川がリバウンドを決め2-0となる。伊吹も負けじと#10森を中心にスピードのあるドリブルからパスを繋ぎ、19分PCを取得。#10森のスweepから#2中川が完璧なタッチシュートを決め1点を返す。28分、伊吹はPCを取得するも沼宮内#5中花の好セーブにより、得点には結びつかない。激しい攻防が続くが、2-1で沼宮内のリードのまま前半戦を折り返す。

後半戦に入っても、沼宮内は縦へのパス、中へのパス・ドリブルをうまく使い分け、伊吹陣内に攻め込む。43分沼宮内はPCを取得し#10元村がペントからのヒットシュートを決め3-1とする。48分伊吹はPCを取得。#10森がリバースヒットを打つも右の枠外に外れ得点にはならない。追加点の欲しい伊吹は果敢に沼宮内陣内に攻め込みシュートを打つが、沼宮内GK#1十和田の好セーブ、DFの堅い守備によりゴールを割ることができない。56分、沼宮内は右から持ち込んだ#9瀬川がシュートを打ち、そのボールに#10元村と#2松村が反応、#10元村がリバウンドで押し込み4-1とさらに点差を広げる。59分、伊吹はPCを取得。#10森がリバースシュートを打つも、決めきることができない。そのまま試合は終了。4-1で沼宮内が勝利し、決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	出橋 英児 長田 和雄・加藤 直美	アンパイア	我妻 順子 福山 秀人
--------------------	----------------------	-------	----------------

Aコート 女子 準決勝

$$\text{石動高校 } 1 \begin{pmatrix} 1 & - 1 \\ 0 & - 2 \end{pmatrix} 3 \text{ 今市高校}$$

<得点>

石動 : 20分#8田前
今市 : 23分#7福田、51分#8村山、59分#11飯見

<戦評>

今市高校のセンターパスにより前半戦が開始。2分、石動はカウンターからPSを取得。しかし今市GK#1鈴木が止め先制点を許さない。13分、石動は左サイドで細かいパス回しからサークルインし、#9後本がシュートを放つが枠を捉えることができない。今市もDFラインから相手を崩し攻撃を仕掛けるも、石動の堅い守備に阻まれる。試合が動いたのは20分。石動#9後本がこぼれ球をゴール前に流し込み、#8田前がタッチシュートを決め、先制点を挙げる。23分今市はPCを取得。#7福田がリバウンドを確実に決め、1-1の同点に追いつく。その後今市はシュートチャンスをつくるも石動GK#1石崎の好セーブにより追加点を挙げることができず、1-1のまま前半戦を折り返す。

後半に入り、互いに激しい攻防が続く。立ち上がり石動がPCを取得するものの得点にはならない。その後も石動はサークル内に攻め込み得点を狙いに行くが、今市の堅いDFを破ることができない。51分、今市は右からのセンタリングをゴール前にいた#8村山が合わせタッチシュートを決めて、逆転する。59分、今市は#11飯見が中央からドリブルでサークル内に持ち込み、相手を右にかわし、冷静にヒットシュートで決め3点目を挙げ引き離す。その後も石動は積極的に今市陣内に攻め入るが得点に繋げることができず、そのまま試合は終了。3-1で今市が勝利し、決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	鹿野 育郎 長屋 恭一・加藤 直美	アンパイア	喜多 正司 松村 満
--------------------	----------------------	-------	---------------

Aコート 男子 準決勝

天理高校 2 $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 2 & -2 \end{pmatrix}$ 3 丹生高校

<得点>

天理 : 43分45分#2稲山
丹生 : 8分59分#10渡辺、51分#14爲国

<戦評>

丹生高校のセンターパスにより前半戦が開始。激しい攻防が続く中5分、丹生はPCを取得。先制することができない。流れに乗った丹生は立て続けにPCを取得。8分#10渡辺が豪快なヒットシュートでリバウンドを決め、先制点を挙げる。対する天理高校も10分、19分とPCを取得するも、丹生GK#1中上の好セーブにより、得点には繋がらない。追加点が欲しい丹生も果敢にパスを繋ぎ攻め込むも、天理高校の堅い守備に阻まれる。1-0で丹生がリードのまま前半戦を折り返す。

後半戦に入り、41分天理はPCを取得。#2稲山がフリックシュートを打つが、GK#1 中上の好セーブにより得点にはならない。43分に再びPCを取得した天理は、#2稲山がフリックシュートを打ち、同点に追いつく。波に乗った天理は45分PSを取得し、#2稲山が左上に落ち着いてシュートを決め逆転する。丹生も果敢に天理陣内に攻め込み、50分51分と立て続けにPCを取得し、#14爲国が華麗なタッチシュートを決め、2-2とし、振り出しに戻る。59分、左のコーナー付近でクリアボールを拾った丹生の#10渡辺が自らサークルインし、豪快なヒットシュートを決め、3-2と再びリードする。天理も丹生陣内に攻め込むが思うようにパスが繋がらない。最後まで互いに激しい攻防を繰り広げた結果、3-2で丹生が勝利し決勝戦に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	出橋 英児 長田 和雄・刈谷 和代	アンパイア	富山 喜正 木下 英貴
--------------------	----------------------	-------	----------------

Aコート 男子 準決勝

沼宮内高校 2 $\begin{pmatrix} 0 & -2 \\ 2 & -1 \end{pmatrix}$ 3 横田高校

<得点>

沼宮内 : 51分#6笈口、67分#10山口
横田 : 11分#9池田、14分54分#10大塚

<戦評>

横田高校のセンターパスにより前半戦が開始。立ち上がり1分、横田はPCを取得。#2石原が強烈なフリックシュートを放つが、沼宮内GK#1 丹内の好セーブにより阻まれる。激しいボールの奪い合いの中、11分横田#9池田がドリブルでDFをかわし、リバースシュートを決め、先制点を挙げる。さらに14分、横田がPCを取得。#10大塚がリバウンドを決め2-0となる。沼宮内はカウンターから相手陣内に攻め込み、15分21分27分とPCを取得するが、横田の堅い守備に阻まれ得点にならない。その後、両チーム共前線へのパスが繋がらず、2-0で横田がリードのまま前半戦を折り返す。

後半戦開始早々、沼宮内は横田陣内に攻め込むが、横田GK#1渡部の好セーブにより得点にはならない。51分、沼宮内はPCを取得。#10山口のスィープから#6笈口がタッチシュートで合わせて決め、1点を返す。54分#10大塚のタッチシュートで横田は3-1とリードを広げる。その後沼宮内は積極的に攻めるが、横田の堅い守備によりゴールを割ることができない。67分沼宮内はPCを取得。#10山口がフリックシュートで決める。追いつきたい沼宮内は横田陣内に攻め込むが得点には繋がらず、そのまま試合終了。3-2で横田が勝利し、決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	鹿野 育郎 長屋 恭一・刈谷 和代	アンパイア	松原 久 渡邊 道彦
--------------------	----------------------	-------	---------------

明日の組み合わせ 〈Aコート〉

第1試合 女子 決勝 ----- 9:30	沼宮内高校	VS	今市高校
第2試合 男子 決勝 ----- 11:20	丹生高校	VS	横田高校